



# どうにかする力

泗水小学校だより  
R4. 11. 25(金)  
No. 33  
校長 工藤竜一

【校訓】 なかよく つよく しんけんに  
【学校教育目標】 自立する泗水っ子の育成  
～「生きる力=どうにかする力」を育む教育活動を通して～

## 明日「校内持久走大会」を開催します！

11月26日(土)、校内持久走大会を開催します。スタート時刻は、3年8:50、4年9:05、1年9:45、2年10:00、5年10:40、6年10:45の予定です。駐車は市営泗水体育館駐車場を利用いただき、走路への駐停車等のご遠慮ください。PTAによる誘導係やバザーについてもご協力をよろしくお願いします。

## 優勝おめでとう！菊池ロータリークラブ第1回「モルック大会」

これまで37年間にわたって行われてきた「菊池ロータリークラブ小学生駅伝大会」が幕を閉じ、第1回の「モルック大会」が11月20日(日)に菊池高校グラウンドで開催されました。菊池市内の小学校から14チームが出場しましたが、泗水小からは、「泗水小6の1」「泗水小6年」「泗水小こすもす」の3チームが出場しました。

モルックは、フィンランドの伝統的なゲームをもとに、老若男女が楽しめるものとして考案されたアウトドアスポーツです。本場ヨーロッパでは世界大会も開催されています。誰でも気軽に楽しめるスポーツです。

泗水小から出場した児童は、昼休みを中心に自主的に練習して大会に臨みました。ご家庭でもモルックのセットを購入されて、家族で楽しんでいるというお話も聞きました。泗水小6の1チームが見事に優勝し、初代チャンピオンに輝きました。チームで作戦をよく考えていて、モルックを投げる技術も素晴しかったです。出場してくれた児童や送迎・応援にご協力いただいた保護者の皆さん、本当にありがとうございました。来年度以降もこの大会は行われますので、ぜひ、挑戦してほしいと思います。



試合の様子…チームワークと投げる技術が大事です！



表彰式の様子…6の1チーム優勝おめでとう！

## ☆校長室から独り言30☆

### 親子で乗り越えたい中3「15の春」②

公立高校の受験失敗の後にわかったことですが、公立高校入試の後期(一般)選抜の選抜方法を息子は詳しく理解していなかったようです。選抜方法を正しく理解しないまま、受験に臨んでいました。野球のルールをよく知らずに、そして対戦相手の特徴を調べもしないで、野球の試合に勝とうとしていたのと同じです。

今年度の熊本県の公立高校後期(一般)選抜の方法を簡潔に書くと、以下のとおりです。

(ア) 学力検査(国、数、社、理、英)の合計点が高い順に順位をつける。

(イ) 調査書の評定の総得点が高い順に順位をつける。評定の総得点の算出方法は以下のとおり。

○学力検査をする5教科の評定は、各教科とも中1+中2+中3×2の合計20点満点。(ただし、5教科の評定は学力検査の結果で補正される。補正の仕方は要項に表で示されている。)…a

○学力検査のない4教科(音、美、保体、技・家)の評定は、各教科とも中1+中2+中3×2の合計20点満点。…b

Oa+bで9教科の評定の総得点を算出し、高い順に順位をつける。

※(ア)と(イ)の順位の両方が、募集定員内の者を第1選考合格者とする。さらに、その合格者数が募集定員に満たない場合、各高校が示した選抜基準で残りの合格者を決定する。(この基準はHPに公開されている)

つまり、高校入試は、中学校に入学した時点から始まっているということです。少なくとも、中体連が終わって部活動を引退したときから勉強を始めても遅いということです。

中学校に入学すると、こうしたことを学校から説明されると思います。しかし、説明を聞いたときにはもう遅かったとならないようにしてください。詳しくは、熊本県教育委員会HP内にある要項をご覧ください。